

学力向上に効果のある取組事例

別府市立山の手小学校

⑰校内研修などによる授業改善

取組の具体①

○言語能力を育む「対話的な学び」の実践

- ・朝の時間を活用して、2年生以上の学年で「かく活動」に国語と算数で取り組んでいる。自分が書いたものを互いに見合ったり、感想をもらったりする場を設定することで、より質の高いものに見直していくことができる。

○話し合い活動を活性化する手立てを講じる。

- ・考えを作る場面や補強する場面などの目的に応じて、人数や話し合う相手などを変えながら話し合いを行う。また、必要に応じて、学習支援アプリを活用することで、相手の考えを理解しやすくなるようにしている。

「かく活動」の掲示



アプリを活用している場面



アプリを活用して話し合い

ワークシートに考えを記入



取組の具体②

○「思考力・判断力・表現力」を育む

指導の工夫

- ・単元ごとに学年で話し合った具体的な取組を授業で実践している。また、研究授業を行う際にも、全体研・互見授業を問わず、すべての指導案に明記することで参観者にも周知している。

○「模擬授業」形式による事前研

- ・全体研においては、事前研の場で「模擬授業」を行い、その授業での主張点を、全員が具体的に理解し、授業観察に臨むことができる。

日ごろからの学年部研



思考力をつける手立は...

話し合いの形式を工夫したら...

事前研の模擬授業

